

平成 27 年度  
男女共同参画年次報告書  
〈概要版〉



茨城県

## はじめに

本書は、茨城県男女共同参画推進条例第 18 条に基づき、本県の男女共同参画の形成状況や「茨城県男女共同参画基本計画（第 2 次）いきいき いばらきハーモニープラン」（平成 23 年度～平成 27 年度）の推進状況を明らかにするために作成したものです。

本書を通じて、皆様が男女共同参画社会の実現に向け、理解と認識を深めていただく一助となれば幸いです。

## <目 次>

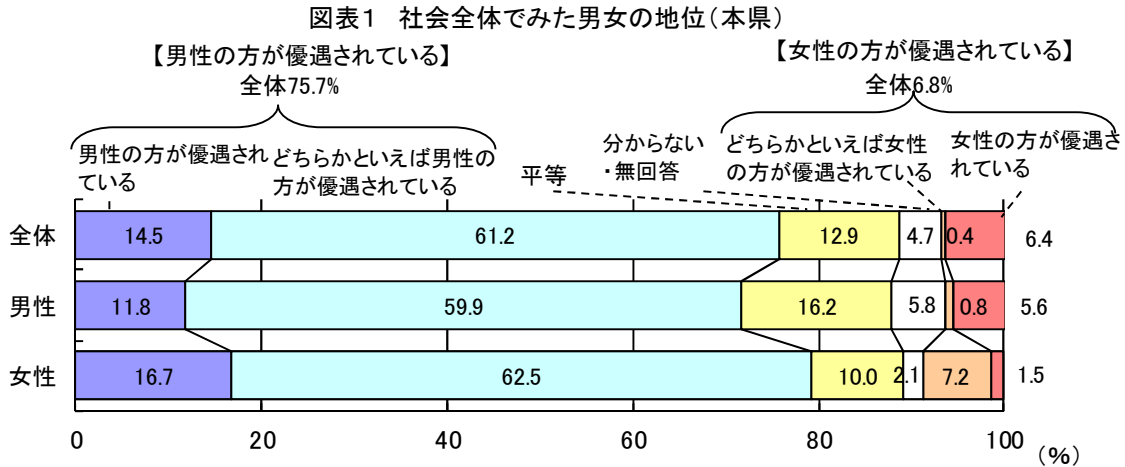
<b>I 本県の男女共同参画推進状況</b> .....	1
1 男女共同参画社会に関する意識と実態.....	1
(1) 社会全体でみた男女の地位.....	1
(2) 各分野での男女の地位の平等感.....	1
(3) 性別役割分担意識「男性は仕事、女性は家庭」という考え方について.....	2
(4) 夫婦の生活時間.....	2
2 少子高齢化の状況.....	3
(1) 高齢化率の推移.....	3
(2) 合計特殊出生率の推移.....	3
(3) 晩婚化の進行.....	3
3 社会的な意思決定への女性の参画状況.....	4
(1) 目標の対象である県の審議会等における女性委員の占める割合.....	4
(2) 県及び市町村議会における女性議員の割合.....	4
(3) 公務員の女性管理職（本庁課長相当職以上）の割合.....	5
(4) 民間企業の女性管理職の割合.....	5
(5) 教員の女性管理職の割合.....	6
4 就業の状況.....	6
(1) 年齢階級別女性労働力率の推移.....	6
(2) 年齢階級別雇用形態.....	7
(3) 週 60 時間以上就業している雇用者の割合.....	7
5 進学者の状況.....	8
(1) 大学等進学率の推移.....	8
(2) 大学進学者の学部別比率.....	8
6 農業における状況.....	9
(1) 農業就業人口の男女比率.....	9
(2) 家族経営協定締結農家数の推移.....	9
(3) 農村女性起業数の推移.....	9
7 男女間における暴力.....	10
(1) 女性相談センター（配偶者暴力相談支援センター）における DV 相談及び一時保護状況.....	10
(2) 警察本部における DV 事案認知件数、検挙件数及び保護命令通知受理件.....	11
(3) 職場におけるセクシュアル・ハラスメントの相談件数.....	11
8 県内市町村の男女共同参画推進状況（全国との比較）.....	12
<b>II 茨城県男女共同参画基本計画（第 2 次）指標項目の進捗状況</b> .....	13
<b>III 男女共同参画に関する国内外の動き</b> .....	16
<b>IV 茨城県男女共同参画基本計画（第 2 次）の体系</b> .....	17

# I 本県の男女共同参画推進状況

## 1 男女共同参画社会に関する意識と実態

### (1) 社会全体でみた男女の地位

平成 26 年の調査によると、社会全体でみた男女の地位について、75.7%の者が「男性の方が優遇されている」と感じている。また、女性より男性の方が「平等」と感じている割合が多く、「平等」と感じている女性は 10.0%である。

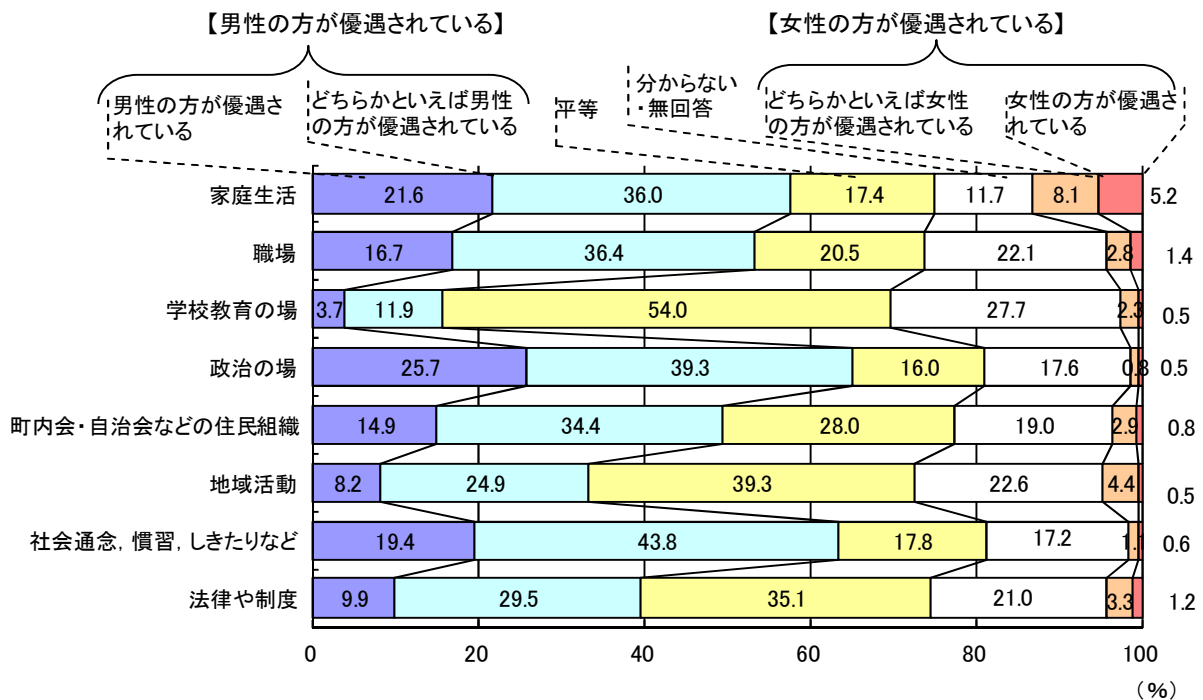


資料出所:平成 26 年度「茨城県男女共同参画社会県民意識調査」(女性青少年課)

### (2) 各分野での男女の地位の平等感

「学校教育の場」においては、平等感が高いものの、「家庭生活(家事, 育児など)」や「政治の場」, 「社会通念, 慣習, しきたりなど」では、「男性の方が優遇されている」と感じている割合が6割前後と高い。

男女の地位は、ほとんどの分野で「男性の方が優遇されている」の割合が高くなっており、「平等」と感じている割合が半数を超えている分野は、『学校教育の場』の 54.0%のみとなっている。

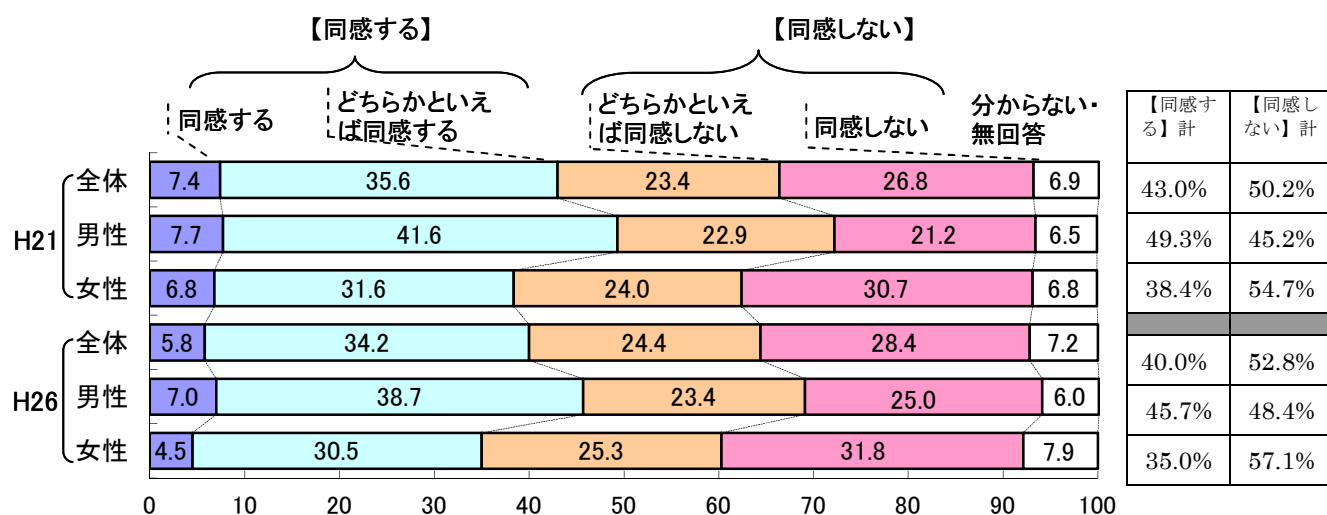


資料出所:平成 26 年度「茨城県男女共同参画社会県民意識調査」(女性青少年課)

### (3) 性別役割分担意識「男性は仕事，女性は家庭」という考え方について

「男性は仕事，女性は家庭」という考え方について，平成21年時点では，全体で「同感しない」(26.8%)と「どちらかといえば同感しない」(23.4%)を合わせた「同感しない」と感じる者が50.2%であったのに対し，平成26年では全体で「同感しない」(28.4%)と「どちらかといえば同感しない」(24.4%)を合わせた「同感しない」と感じる者が52.8%で，若干増加した。

図表3 「男性は仕事，女性は家庭」という考え方について(本県)

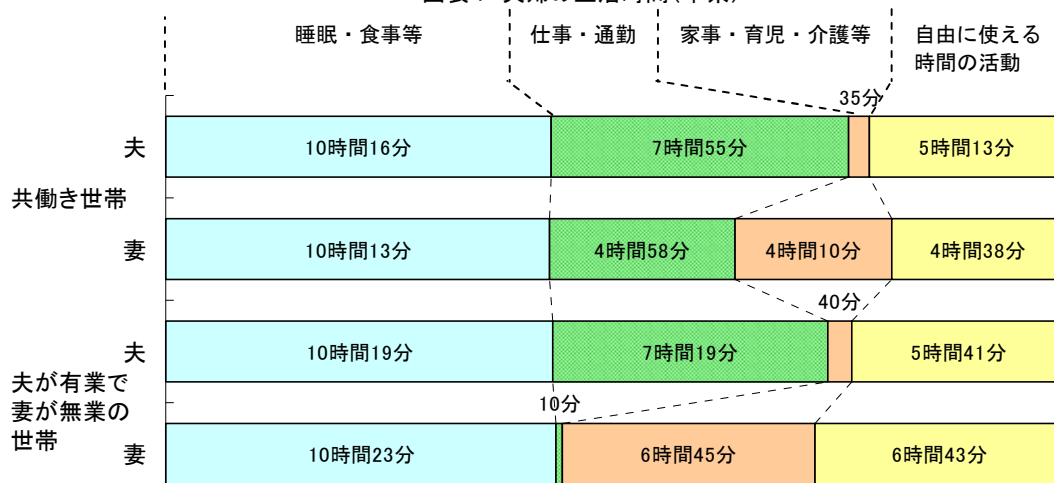


資料出所：平成21年「茨城県男女共同参画社会県民意識調査」(女性青少年課) (平成26年「茨城県男女共同参画社会県民意識調査」(女性青少年課)) (%)

### (4) 夫婦の生活時間

本県の夫婦の生活時間をみてみると，夫の家事・育児・介護等に携わる時間の妻に対する割合は，共働き世帯においても，夫が有業で妻が無業の世帯においても，それほど変わらず，妻が携わる時間の1割程度にすぎない。

図表4 夫婦の生活時間(本県)

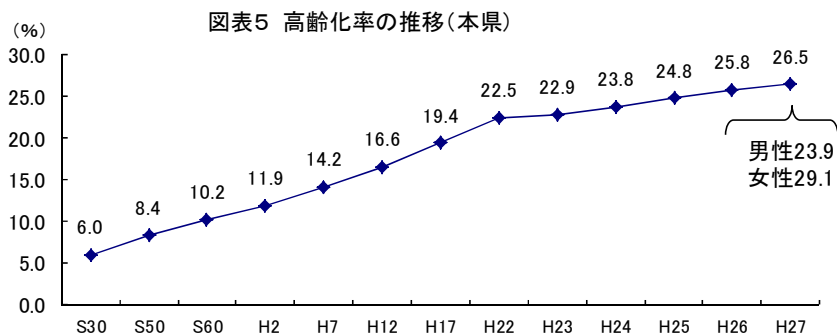


資料出所：平成23年「社会生活基本調査」(総務省)

## 2 少子高齢化の状況

### (1) 高齢化率の推移

本県の総人口に占める 65 歳以上の人口の割合（高齢化率）は年々増加しており，平成 27 年 7 月時点で 26.5% となり，約 4 人に 1 人が高齢者という状況になっている。また県内の市町村の状況を見てみると，県北地域で特に高齢化が進行しており，大子町では住民の約 4 割が 65 歳以上となっている。また，男性の高齢化率が 23.9% なのに対し，女性は 29.1% であり，男性より女性の高齢化率が高い。



資料出所:「茨城県常住人口調査」(統計課)  
(各年10月1日現在 ※H27は7月1日時点)

高齢化率が高い市町村(H27. 7. 1)

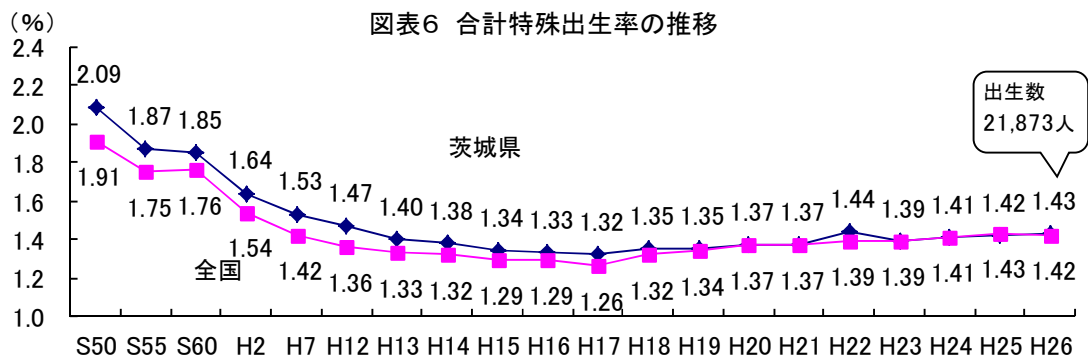
1	大子町	40.3%
2	利根町	38.1%
3	河内町	34.2%

高齢化率が低い市町村

1	つくば市	18.8%
2	守谷市	19.3%
3	神栖市	20.6%

### (2) 合計特殊出生率の推移

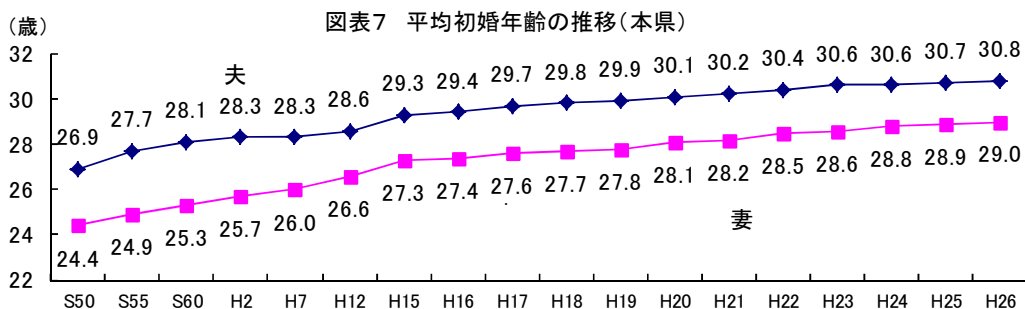
本県の合計特殊出生率（1人の女性が生涯に産む子供の推定人数）は，全国よりも高い数値で推移してきたが，近年全国値との差がなくなってきたおり，平成 26 年は茨城県 1.43，全国 1.42 となっている。なお，平成 26 年の合計特殊出生率は，前年に比べ微増しているが，出生数は 21,873 人で，前年の 22,358 人から 485 人減少している。



資料出所:「人口動態統計」(厚生労働省)

### (3) 晩婚化の進行

本県の平均初婚年齢は，男性女性ともに上昇を続けており，晩婚化が進んでいる。

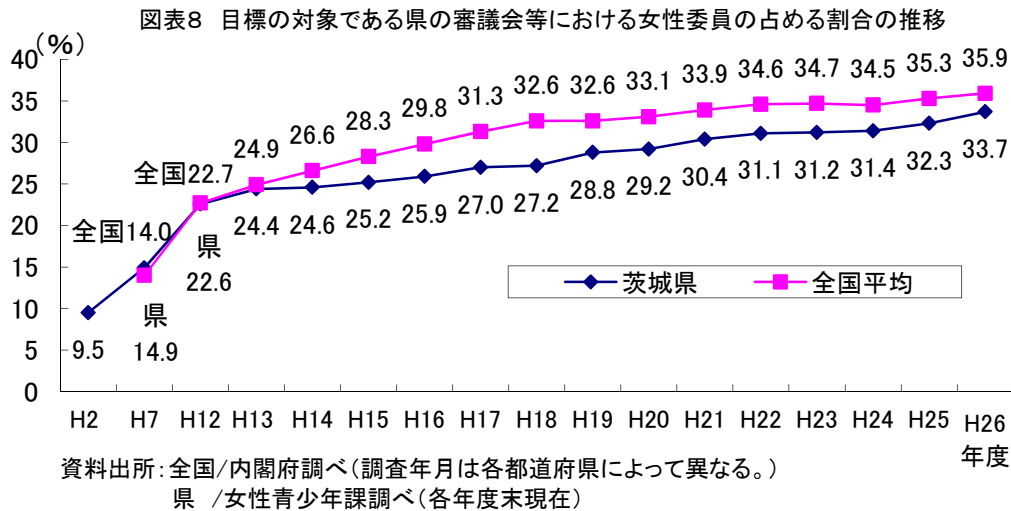


資料出所:「人口動態統計」(厚生労働省)

### 3 社会的な意思決定への女性の参画状況

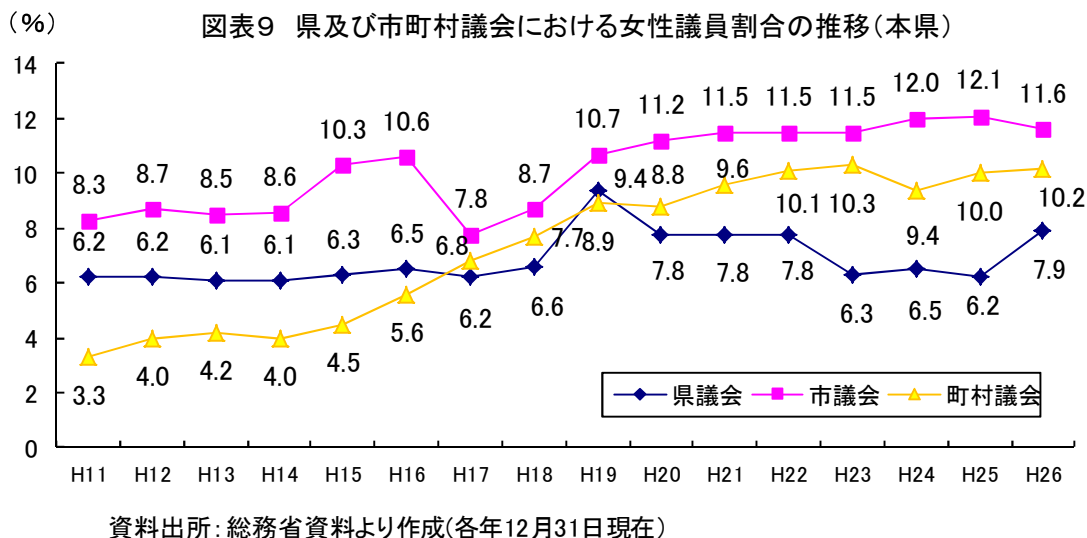
#### (1) 目標の対象である県の審議会等における女性委員の占める割合

「茨城県男女共同参画実施計画（第2次）」に定める目標の対象である県の審議会等数は、平成27年3月31日現在で56あり、うち女性委員を含む審議会等数は50である。また、延総委員数の757人のうち、女性委員数は255人であり、女性比率は33.7%である。なお、県の審議会等における女性委員の占める割合は、平成12年度を境に全国平均との開きがある。



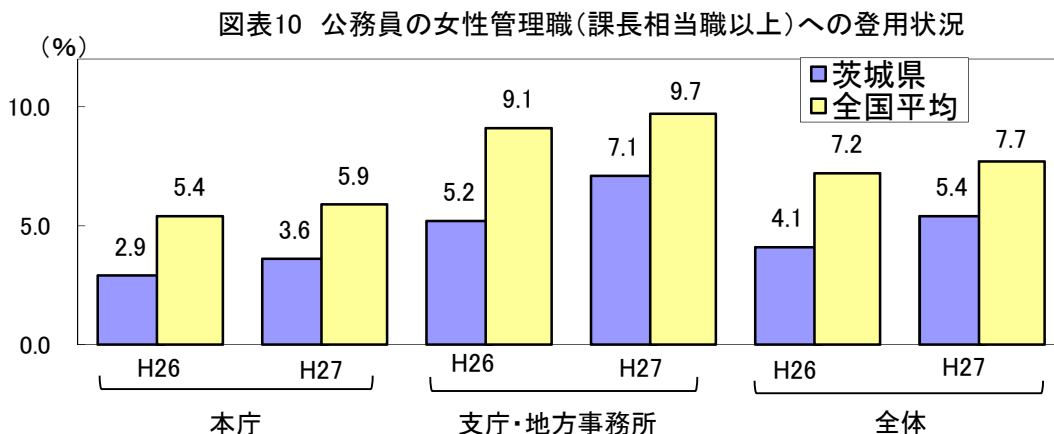
#### (2) 県及び市町村議会における女性議員の割合

平成26年12月31日現在の本県の県及び市町村議会における女性議員の割合は、前年の同時点と比較すると、県議会及び町村議会では上昇したが、市議会において女性議員の割合は下がっている。なお、全国平均は、県議会で8.9%、市議会で13.8%、町村議会で8.9%であり、町村議会のみが全国平均を上回っている。



### (3) 公務員の女性管理職（本庁課長相当職以上）の割合

本県の平成27年4月1日現在の県職員（教育関係機関の教育職を除く）における女性管理職の比率は、本庁で3.6%、出先機関である支庁・地方事務所で7.1%、全体で見ても5.4%となっており、全国平均を下回っている。



(注1)管理職の女性比率は、原則4月1日現在で調査しているが、都道府県の事情により時点が違うところもある。

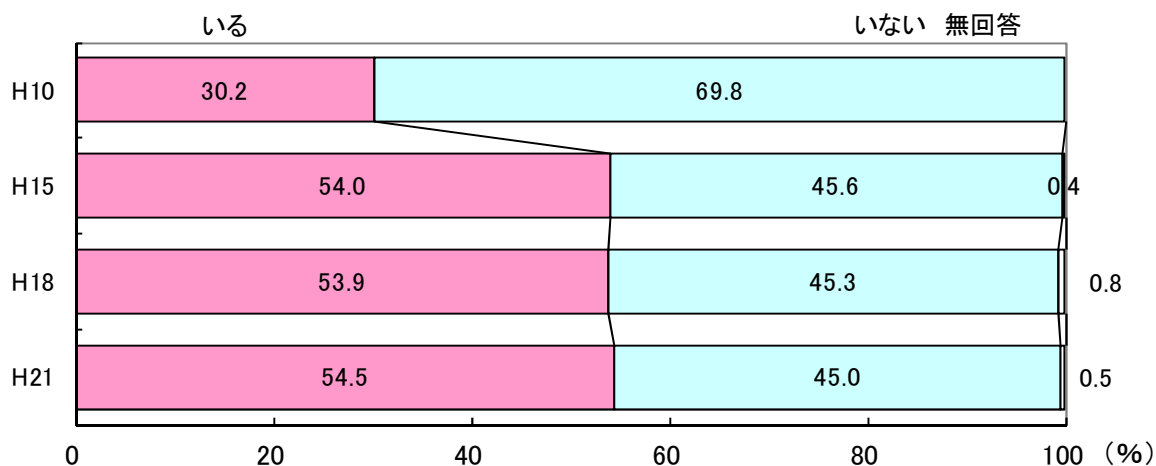
(注2)全国平均は、全都道府県の管理職総数に占める女性管理職の割合

### (4) 民間企業の女性管理職の割合

県内の従業員規模が30人以上300人未満の中小企業において、女性の管理職がいると回答した事業所は平成21年で54.5%であり、3年前とほぼ同じ割合となっている。なお、役職では「課長級」(53.2%)が最も多くなっており、一方、女性管理職が「いない」事業所の理由は、「十分な経験、能力を有する女性がない」(68.1%)が最も多くなっている。

図表11 事業所の女性管理職の割合(本県)

【調査対象:従業員規模30人以上300人未満】



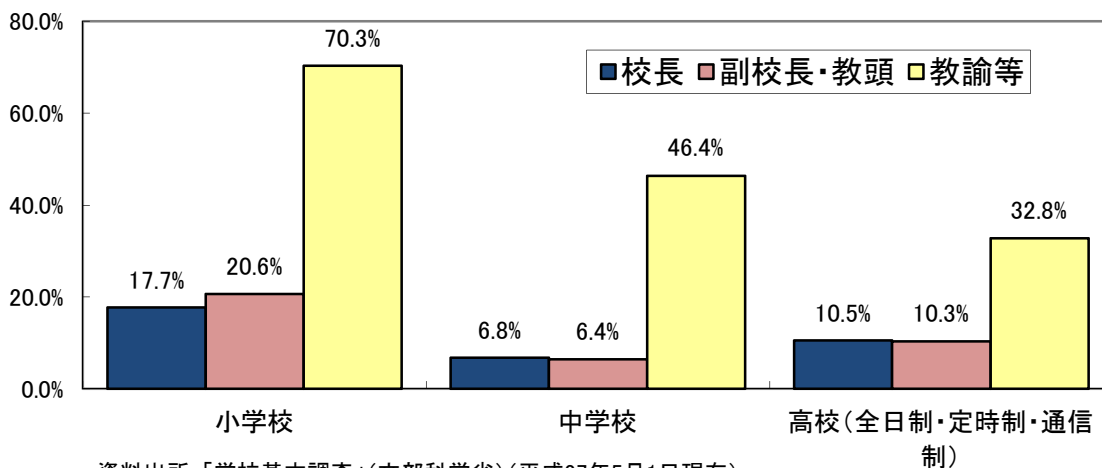
資料出所:平成10年「女性労働者の雇用環境に関する実態調査」(労政課,茨城県中小企業集団連合会)  
 平成15年「男女共同参画推進状況調査」(女性青少年課)  
 平成18年「男女共同参画推進状況調査」(女性青少年課)  
 平成21年「男女共同参画推進状況調査」(女性青少年課)



### (5) 教員の女性管理職の割合

本県の公立小学校，中学校，高校の教員の女性管理職（校長，副校長，教頭）の割合をみると，教諭等の女性割合に比べて低く，高等教育になるにつれて女性教諭等の割合も低くなっている。

図表12 教員の女性管理職の割合(本県)



資料出所:「学校基本調査」(文部科学省)(平成27年5月1日現在)

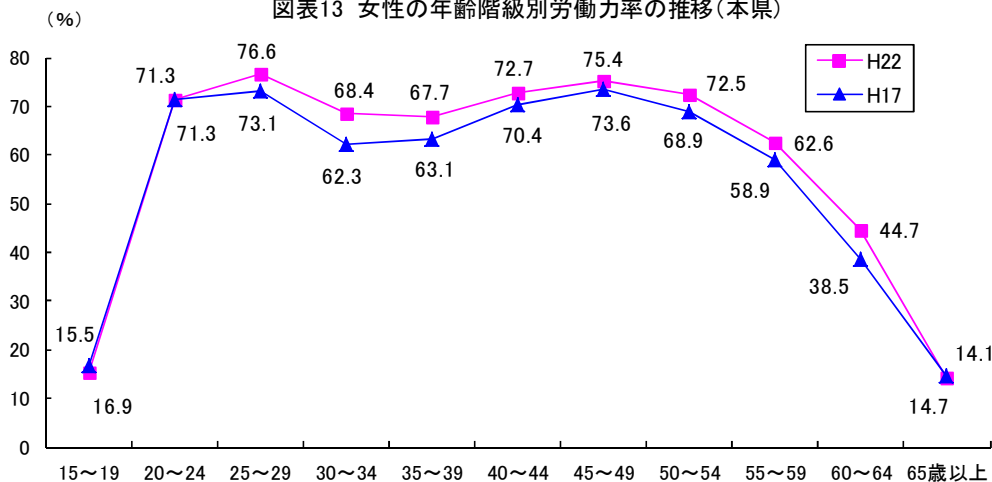
## 4 就業の状況

### (1) 年齢階級別女性労働力率の推移

平成22年の国勢調査によると，本県の15歳以上の女性人口は，1,291,036人であり，そのうち女性労働力人口（就業者＋完全失業者）は614,369人である。労働力率（※）は48.9%であり，全国の労働力率49.6%をやや下回っている。年齢階級別労働力率（図表13）をみると，M字カーブが平成17年に比べてゆるやかになっている。なお，M字カーブの底にあたる30歳台の労働力人口に占める未婚者の割合は，30～34歳で平成17年39.8%だったのに対し，平成22年は41.8%，35～39歳で平成17年20.1%だったのに対し，平成22年は25.7%となっており，未婚の労働力人口が増えている。

（※）15歳以上人口に占める労働力人口の割合。労働力状態「不詳」を除く。

図表13 女性の年齢階級別労働力率の推移(本県)

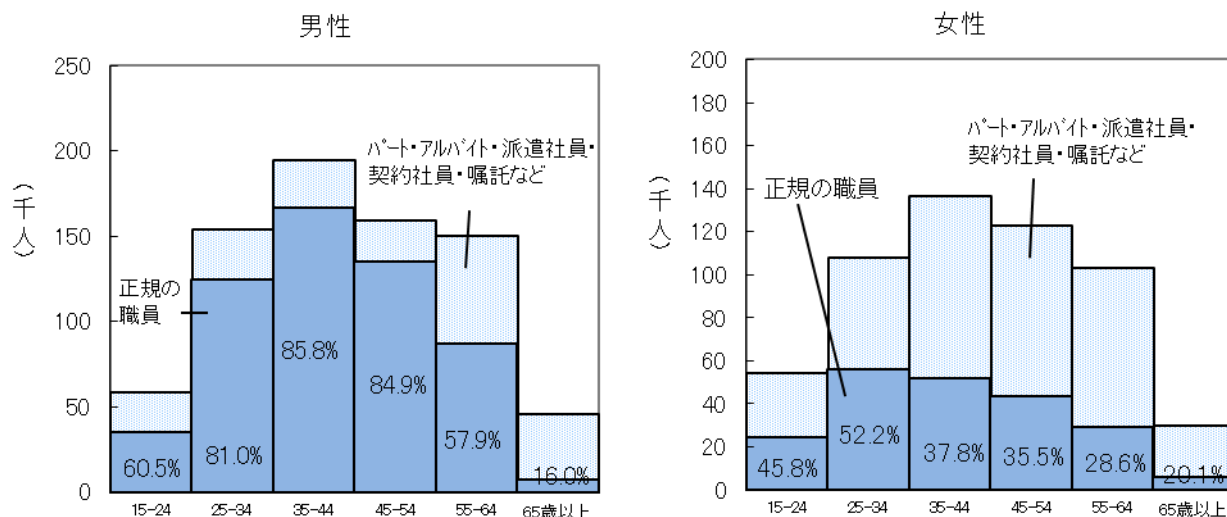


資料出所:「国勢調査」(総務省)

## (2) 年齢階級別雇用形態

本県の年齢階級別雇用形態を男女別にみると、男性は25～54歳の年齢階級で正規の職員が8割以上を占めるのに対し、女性は35～44歳の年齢階級で4割をきっている。また、年齢階級が上がるほど、パート・アルバイトに代表される非正規の職員（正規の職員以外）の占める割合が増えていき、女性が出産・育児期を挟んで、雇用形態が変化していることがうかがえる。

図表 14 年齢階級別雇用形態（本県）

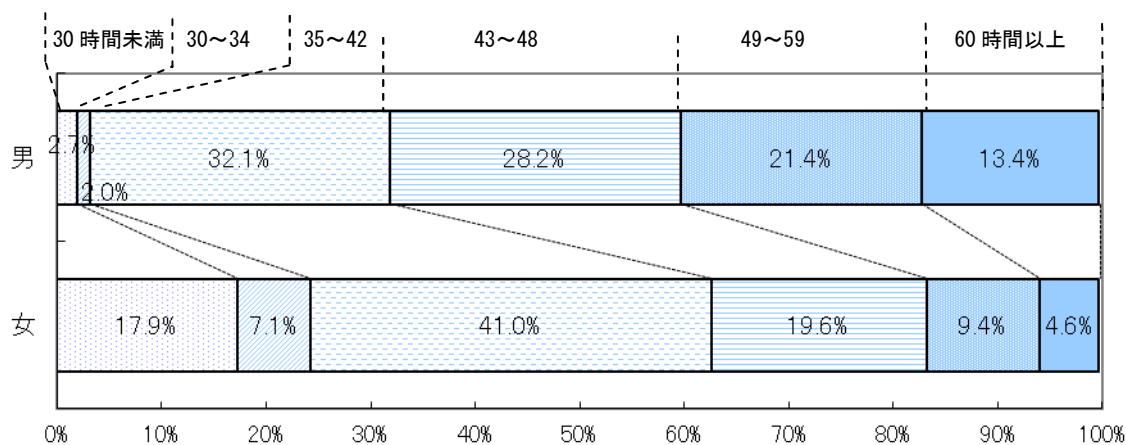


資料出所：平成 24 年「就業構造基本調査」（総務省）

## (3) 週 60 時間以上就業している雇用者の割合

年間就業日数が 200 日以上の本県の雇用者の 1 週間の就業時間をみると、週 60 時間以上働いている者は、女性が全体の 4.6%なのに対し、男性は 13.4%にのぼり、男性の長時間労働がみてとれる。

図表15 週間就業時間階級別雇用者の割合（本県）



資料出所：平成24年「就業構造基本調査」（総務省）

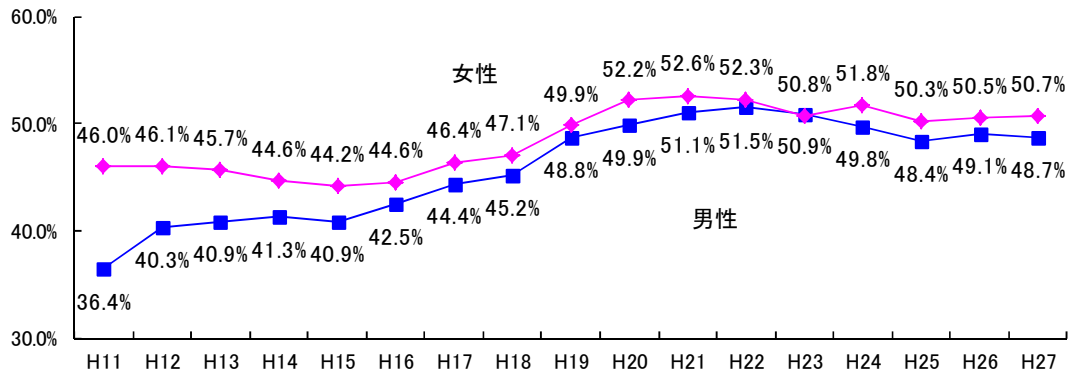
## 5 進学者の状況

### (1) 大学等進学率の推移

本県における高等学校卒業者の大学等進学率（大学，短期大学等に進学する者の割合）は，平成20年以降男女ともに5割程度で推移している。

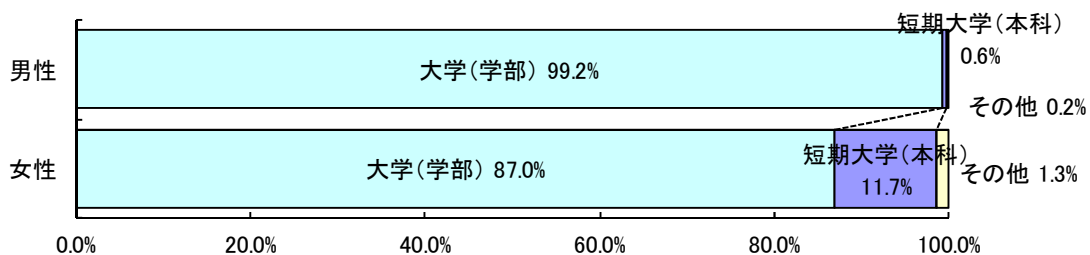
大学等進学者のうち，男性は100%近くの者が大学（学部）へ進学しているのに対し，女性は大学（学部）への進学のほか短期大学（本科）への進学も一定の割合を占めている。

図表16 高等学校卒業者の大学等進学率の推移（本県）



資料出所:「学校基本調査」(文部科学省)(各年5月1日現在)

図表17 高等学校卒業者(平成27年3月卒)の大学等進学者の内訳(本県)

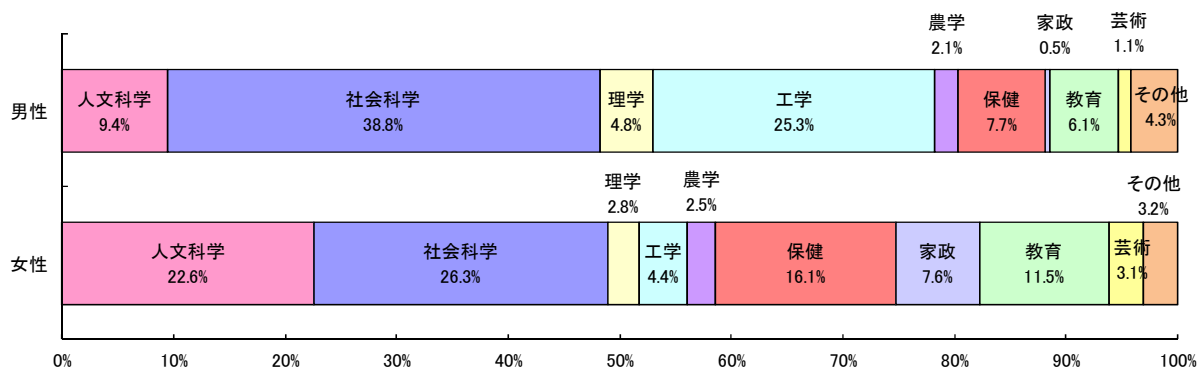


資料出所:「学校基本調査」(文部科学省)(平成27年5月1日現在)

### (2) 大学進学者の学部別比率

本県の大学進学者の学部別比率は，男性が社会科学系，工学系への進学比率が高いのに対し，女性は人文科学系，社会科学系，保健関係（薬学・看護）への進学比率が高い。

図表18 高等学校卒業者(平成27年3月卒)の大学進学者の学部別比率(本県)



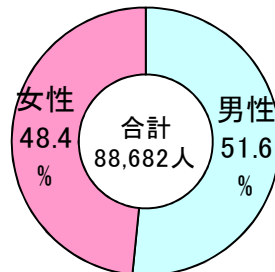
資料出所:「平成27年度高等学校等生徒の卒業後の進路状況調査」(県教育庁総務課)(平成27年5月1日現在)

## 6 農業における状況

### (1) 農業就業人口の男女比率

本県の平成 27 年の農業就業人口（満 15 歳以上の者で農業のみに従事した者とその他の仕事の両方に従事した者のうち農業が主である者の合計）は、男女併せて 88,682 人であり、男女の比率は、男性 51.6%、女性 48.4%であり、ほぼ同比率である。

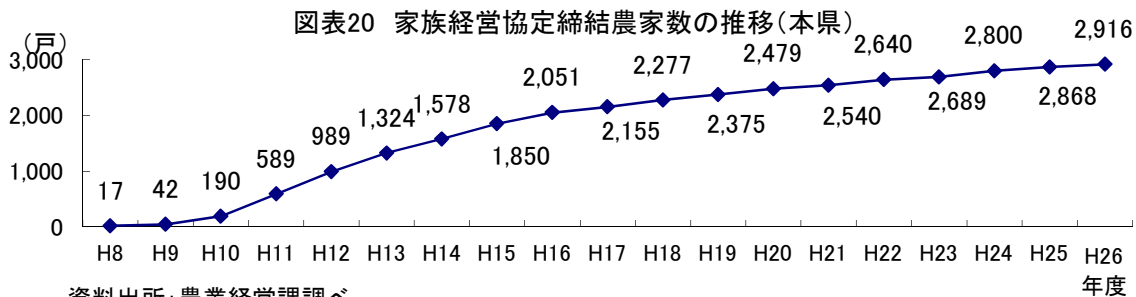
図表 19 農業就業人口に占める男女の割合



資料出所：平成 27 年「2015 年農林業センサス結果概要」（農林水産省）

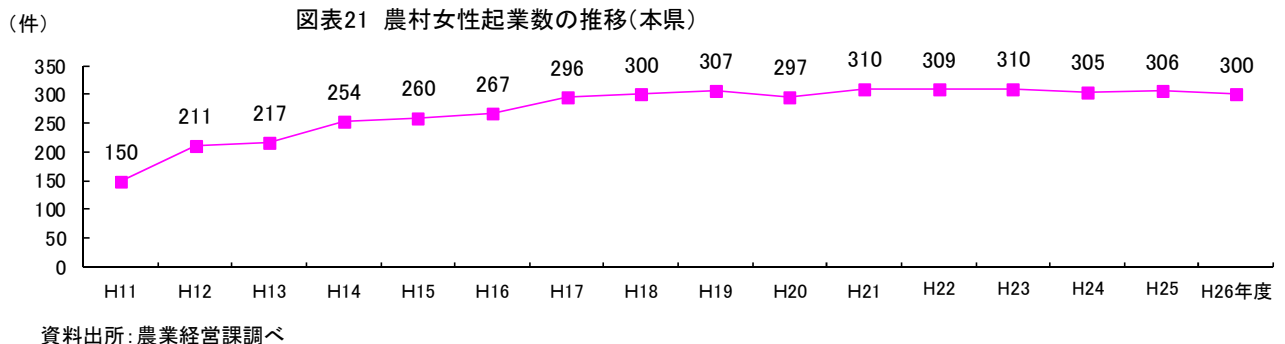
### (2) 家族経営協定締結農家数の推移

本県の家族経営協定（農家構成員の役割分担の明確化等）を締結している農家数は、毎年増加しており、平成 26 年度には 2,916 戸となっている。



### (3) 農村女性起業数の推移

本県の農村における女性の起業数をみると、平成 26 年度は 300 件となっており、平成 11 年度に比べると 2 倍に増えている。

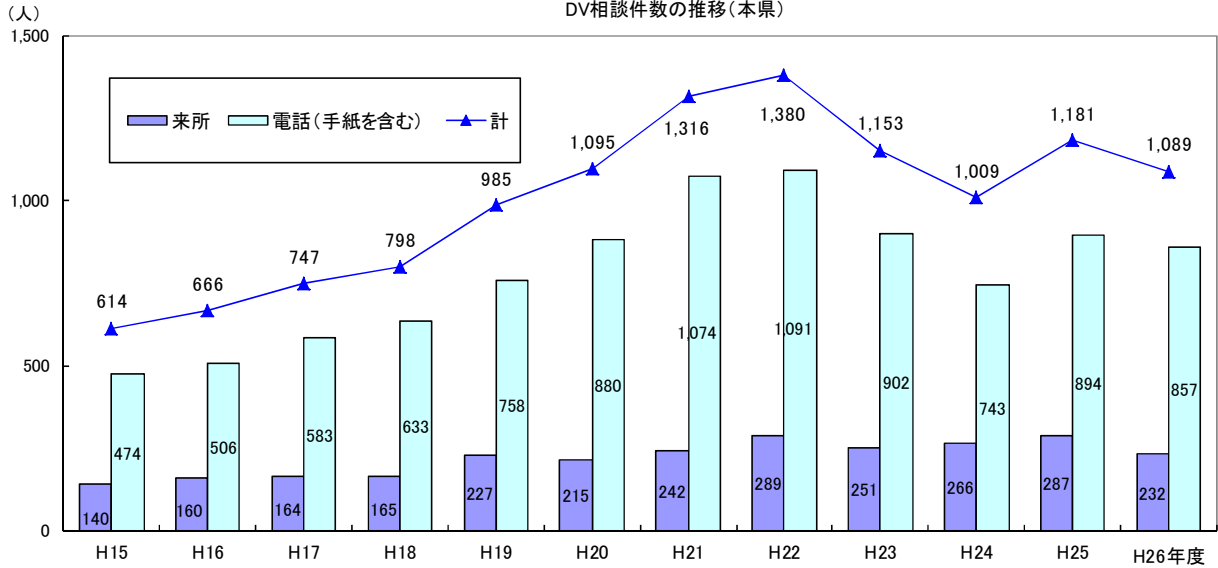


## 7 男女間における暴力

### (1) 女性相談センター（配偶者暴力相談支援センター）におけるDV相談及び一時保護状況

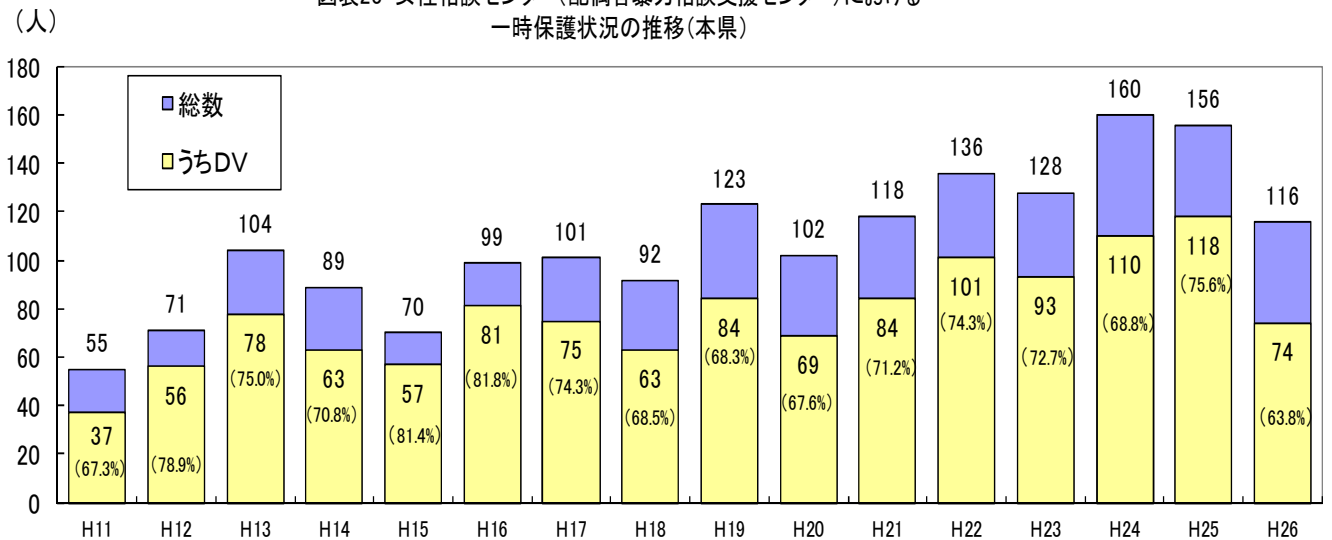
本県の女性相談センター（配偶者暴力相談支援センター）におけるDVに係る相談件数は、平成26年度中は1,089件である。また、このうち電話による相談が約8割を占めている。一時保護については、63.8%がDVによるものである。

図表22 女性相談センター(配偶者暴力相談支援センター)におけるDV相談件数の推移(本県)



資料出所：子ども家庭課調べ

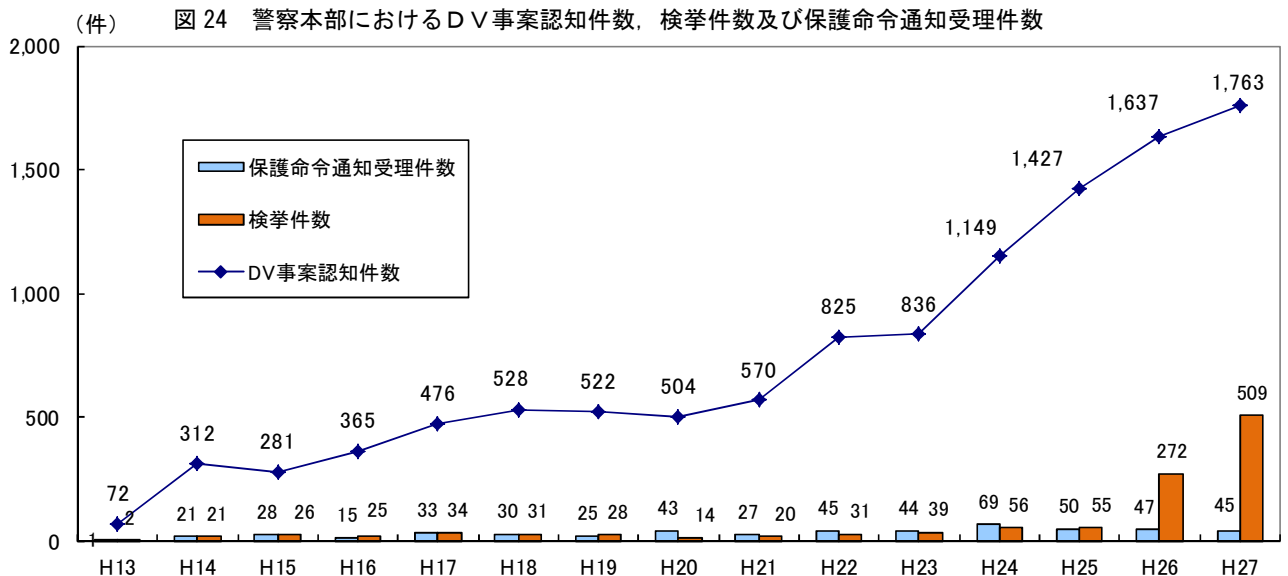
図表23 女性相談センター(配偶者暴力相談支援センター)における一時保護状況の推移(本県)



資料出所：子ども家庭課調べ

## (2) 警察本部におけるDV事案認知件数、検挙件数及び保護命令通知受理件数

本県の警察で受理したDV事案の認知件数は、平成27年12月末現在1,763件（前年比+126件）である。また、DV事案の事件検挙件数は、同509件（前年比+237件）で、裁判所から発令された保護命令（被害者への接近禁止命令、自宅からの退去命令等）の通知受理件数は、同45件（前年比-2件）である。



資料出所：茨城県警察本部人身安全対策室調べ（各年12月末現在）

## (3) 職場におけるセクシュアル・ハラスメントの相談件数

厚生労働省茨城労働局雇用均等室に寄せられた職場におけるセクシュアル・ハラスメントの相談件数は、平成26年度で163件であり、そのうち労働者等からの相談が80%を占めている。

図表25 厚生労働省茨城労働局雇用均等室に寄せられた職場におけるセクシュアル・ハラスメントの相談件数の推移

	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
相談計 (件, (%))	187 (100)	184 (100)	128 (100)	107 (100)	98 (100)	77 (100)	78 (100)	173 (100)	163 (100)
労働者等 (件, (%))	139 (74)	151 (82)	98 (77)	94 (88)	90 (92)	67 (87)	70 (90)	162 (94)	137 (84)
事業主 (件, (%))	48 (26)	33 (18)	30 (23)	13 (12)	8 (8)	10 (13)	8 (10)	11 (6)	26 (16)

資料出所：厚生労働省茨城労働局調べ

## 8 県内市町村の男女共同参画推進状況（全国との比較）

県内市町村の男女共同参画の推進状況をみると、男女共同参画に関する計画策定及び条例の制定状況が、全国平均を上回る成果をあげている。

### (1) 市町村における男女共同参画に関する計画の策定状況（平成27年4月1日現在）

策定率 (%)	前年度策定率(%)	全国平均 (%)
97.7 (43/44)	97.7 (43/44)	73.3

### (2) 市町村における男女共同参画に関する条例の制定状況（平成27年4月1日現在）

制定率 (%)	前年度制定策定率(%)	全国平均 (%)
56.8 (25/44)	56.8 (25/44)	34.4

### (3) 市町村における法律、政令及び条例により設置された審議会等の女性比率（平成27年4月1日現在）

女性比率 (%)	前年度女性比率(%)	全国平均 (%) ※
24.6	24.5	25.6

※全国平均は、全市町村の委員総数に占める女性委員の割合。

### (4) 女性公務員の管理職（本庁課長相当職以上）の登用状況（平成27年4月1日現在）

女性比率 (%)	前年度女性比率(%)	全国平均 (%) ※
9.5	13.5	12.6

※全国平均は、全市町村の管理職総数に占める女性管理職の割合。

### (5) 市町村議会の女性議員の状況（平成26年12月31日現在）

女性比率 (%)	前年度女性比率(%)	全国平均 (%) ※
11.3	11.7	12.0

※全国平均は、全市町村議会の議員総数に占める女性議員の割合。

## Ⅱ 茨城県男女共同参画基本計画（第2次）指標項目の進捗状況

### 1 目標指標(男女共同参画推進のため、達成に向けて取り組む目標を設定するもの)

平成26年度評価・・・A:3項目, B+:3項目, B:2項目, C:5項目, -:6項目

重点課題	番号	指標項目	単位	実績値 (H21実績、ただし*はそれ以外の実績)	実績						目標値	
					H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H27年度(ただし*はそれ以外の目標)	
Ⅰ-1 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革	1	性別による固定的役割分担意識を持たない県民の割合	%	実績値	50.2	-	-	-	-	52.8		60.0
		期待値			51.8	53.5	55.1	56.7	58.4	60.0		
		【女性青少年課】 評価			-	-	-	-	C			
Ⅰ-4 生涯を通じた女性の健康支援	2	乳がん検診受診率	%	実績値	* 24.0	39.8	-	-	44.8	-		50.0
		期待値		(H19)	34.0	37.0	40.0	44.0	47.0	50.0		
		【保健予防課】 評価			A	-	-	A	-			
	3	子宮がん検診受診率	%	実績値	* 24.1	36.5	-	-	41.7	-		50.0
		期待値		(H19)	34.0	37.0	40.0	44.0	47.0	50.0		
		【保健予防課】 評価			A	-	-	B+	-			
Ⅱ-1 女性の更なる政策・方針決定過程への参画	4	県の審議会等における女性委員の占める割合	%	実績値	30.4	31.1	31.2	31.4	32.3	33.7		35.0
		期待値			31.2	31.9	32.7	33.5	34.2	35.0		
		【女性青少年課】 評価			B+	B	C	B	B			
Ⅱ-2 男性にとっての男女共同参画	5	固定的役割分担意識を持たない男性の割合	%	実績値	44.1	-	-	-	-	48.4		54.0
		期待値			45.8	47.4	49.1	50.7	52.4	54.0		
		【女性青少年課】 評価			-	-	-	-	C			
	6	男性の家事時間数(1日あたり)	分	実績値	36.7	-	-	-	-	52.4		50.0
		期待値			38.9	41.1	43.4	45.6	47.8	50.0		
		【女性青少年課】 評価			-	-	-	-	A			
Ⅲ-2 男女の生涯にわたる雇用・就業の支援	7	女性有業率	%	実績値	* 49.1	-	-	47.5	-	-		53.0
		期待値		(H19)	51.0	51.0	52.0	52.0	53.0	53.0		
		【労働政策課】 評価			-	-	C	-	-			
	8	若年者有業率	%	実績値	* 64.6	-	-	62.1	-	-		68.0
		期待値		(H19)	65.9	66.3	66.7	67.2	67.6	68.0		
		【労働政策課】 評価			-	-	C	-	-			
	9	高齢者雇用率	%	実績値	7.9	8.4	9.0	9.4	9.9	10.5		H27全国平均
		期待値			8.1	9.2	9.5	9.7	9.9			
		【労働政策課】 評価			A	B+	B+	A	A			
	10	障害者雇用率	%	実績値	1.54	1.60	1.54	1.59	1.66	1.75		1.8
		期待値			1.58	1.63	1.67	1.71	1.76	1.80		
		【労働政策課】 評価			A	C	C	B	B+			
11	チャレンジ支援に関する講座延べ受講者数	人	実績値	1,318	/	/	/	/	/	/	1,400	
	期待値		(H17~H21)	/	280	560	840	1,120	1,400			
	【女性青少年課】 評価			/	A	A	B+	B+				



重点課題	番号	指標項目	単位	実績値 期待値 評価	基準値 (H21実績、ただし*はそれ以外の実績)	実績						目標値	
						H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H27年度(ただし*はそれ以外の目標)	
Ⅲ-3 男女の仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の促進	12	「仕事と生活の調和推進計画」策定事業所数	社	実績値	0	78	152	220	273	339		* 300 (H26)	
				期待値		60	120	180	240	300			
		【労働政策課】		評価		A	A	A	A	A			
	13	育児休業制度の利用のあった中小企業の割合(従業員数30~299人の企業)	%	実績値	51.2	-	-	-	-	-	-		70.0
				期待値		54.3	57.5	60.6	63.7	66.9	70.0		
		【女性青少年課】		評価		-	-	-	-	-	-		
	14	介護休業制度の利用のあった中小企業の割合(従業員数30~299人の企業)	%	実績値	5.3	-	-	-	-	-	-		7.0
				期待値		5.6	5.9	6.2	6.4	6.7	7.0		
		【女性青少年課】		評価		-	-	-	-	-	-		
	15	保育所の待機児童数	人	実績値	396	216	167	320	215	227			0
				期待値		330	264	198	132	66	0		
		【子ども家庭課】		評価		A	A	C	B	C			
	16	子育て応援宣言企業登録数	社	実績値	90	171	193	208	213	239			450
				期待値		150	210	270	330	390	450		
		【子ども家庭課】		評価		A	B+	B	B	B			
Ⅲ-4 農林水産業における男女共同参画	17	農業協同組合における女性正組員比率	%	実績値	14.6	15.2	15.5	15.8	16.0	16.3		20.0	
				期待値		15.5	16.4	17.3	18.2	19.1	20.0		
		【農業経営課】		評価		B	B	C	C	C			
	18	農業関連女性起業数	事例	実績値	310	309	310	305	306	300		380	
				期待値		322	333	345	357	368	380		
		【農業経営課】		評価		C	C	C	C	C			
	19	家族経営協定締結数	戸	実績値	2,548	2,648	2,696	2,807	2,875	2,923		3,016	
				期待値		2,626	2,704	2,782	2,860	2,938	3,016		
		【農業経営課】		評価		A	B+	A	A	B+			

期待値について

基準値が毎年同数ずつ増加(または減少)しながら、平成27年度末に目標値を達成するケースを基準とし算出。

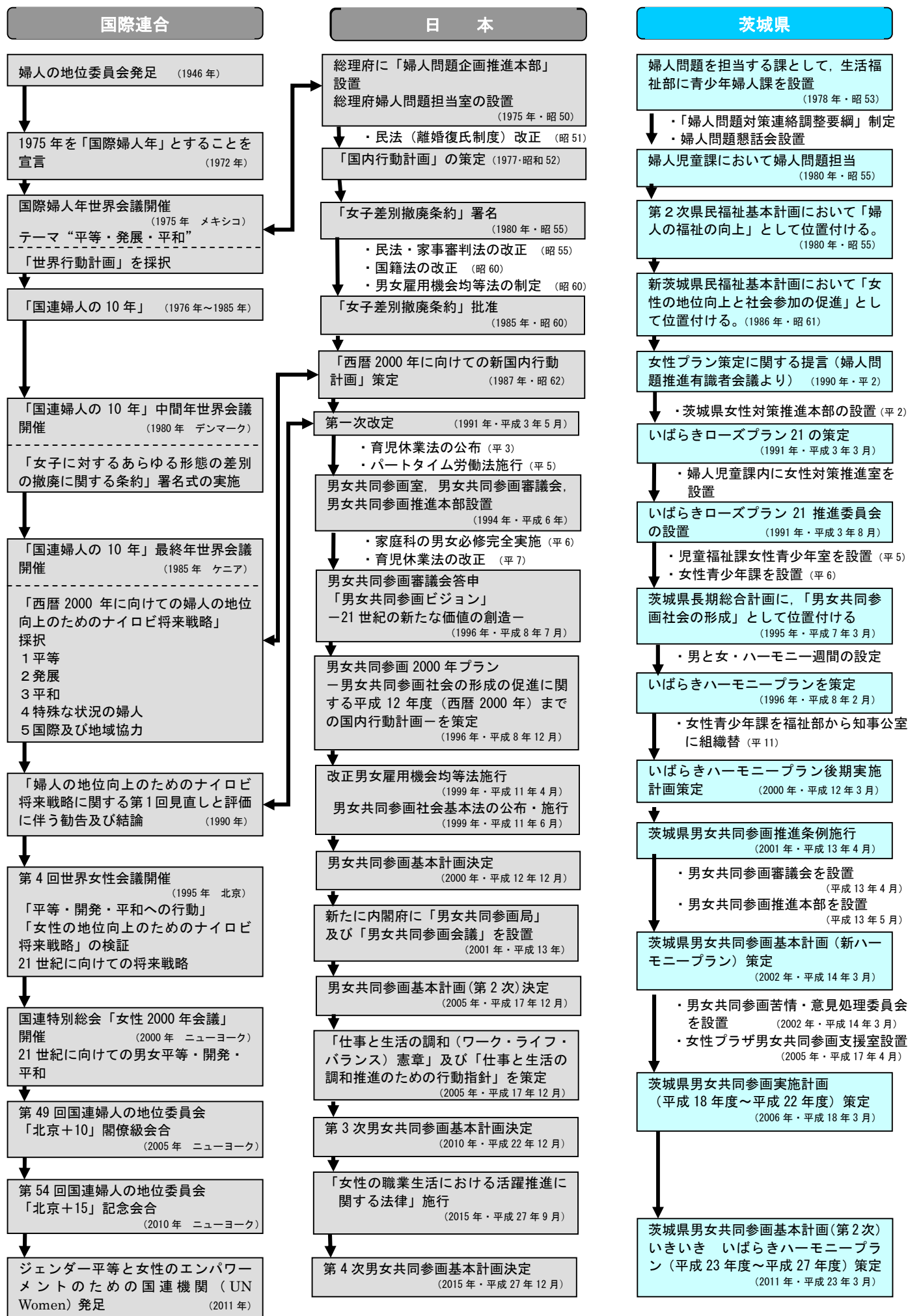
評価について

- A : 期待値 ≤ 実績値
- B+ : 実績値 - 基準値 ≥ (期待値 - 基準値) × 80%
- B : 実績値 - 基準値 ≥ (期待値 - 基準値) × 50%
- C : 実績値 - 基準値 < (期待値 - 基準値) × 50%
- : 最新データ未調査

2 参考項目(男女共同参画推進の状況把握のための参考とするもの)

重点課題	番号	指標項目 【所管課】	単位		計画策定時 (H21実績、ただし*はそれ以外の実績)	実績					
						H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
I-1 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革	1	男女の地位が平等であると感じている県民の割合	%	実績値	14.2	-	-	-	-	12.9	
		【女性青少年課】									
I-2 男女共同参画の視点からの国際的協調の促進	2	女子差別撤廃条約の周知度	%	実績値	15.4	-	-	-	-	14.0	
		【女性青少年課】									
I-3 男女間におけるあらゆる暴力の根絶	3	婦人相談所におけるDV相談件数	件	実績値	1,316	1,380	1,153	1,009	1,181	1,089	
		【子ども家庭課】									
	4	ドメスティック・バイオレンスを受けた経験がある人の割合	%	実績値	12.8	-	-	-	-	9.6	
		【女性青少年課】									
II-1 女性の更なる政策・方針決定過程への参画	5	地方議会議員に占める女性の割合(都道府県議会)	%	実績値	7.8	7.8	6.3	6.5	6.2	7.9	
		【総務省】									
	6	地方公務員の管理職に占める女性の割合(都道府県)	%	実績値	2.4	2.9	2.9	3.2	3.0	4.1	5.4
		【内閣府】									
	7	高等学校の教頭以上の教職員数に占める女性の割合	%	実績値	2.4	3.7	3.8	6.0	6.5	9.1	10.4
		【文部科学省】									
8	自治会長に占める女性の割合	%	実績値	4.2	4.5	4.5	4.5	4.5	5.1	5.2	
	【内閣府】										
9	農業委員に占める女性の割合	%	実績値	2.8	3.7	4.4	5.4	-	5.9		
		【農林水産省】									
II-3 子どもにとっての男女共同参画	10	学校教育の場における平等感	%	実績値	55.0	-	-	-	-	54.0	
		【女性青少年課】									
II-4 地域社会における男女共同参画の促進	11	地域活動に参加している割合	%	実績値	33.4	-	-	-	-	30.1	
		【女性青少年課】									
III-4 農林水産業における男女共同参画	12	女性農業士数	人	実績値	229	214	199	190	182	158	
		【農業経営課】									

### Ⅲ 男女共同参画に関する国内外の動き



## Ⅳ 茨城県男女共同参画基本計画（第2次）いきいき いばらきハーモニープラン （平成23年度～平成27年度）の体系

### I 計画を推進するための基本的方向

基本目標	重点課題	施策の方向
I 男女の人権が尊重される社会の構築	1 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革	(1) 性別による固定的役割分担意識にとらわれない男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し (2) 男女共同参画の視点に立った相談事業の推進 (3) 男女共同参画に関する調査・情報提供 (4) 地域社会における男女共同参画を推進する教育・学習の充実
	2 男女共同参画の視点からの国際的協調の促進	(1) 男女共同参画に関する国際的動向の理解促進
	3 男女間におけるあらゆる暴力の根絶	(1) 男女間におけるあらゆる暴力の根絶に向けた環境づくり (2) 配偶者などからの暴力防止及び被害者の保護・支援の推進 (3) セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進
	4 生涯を通じた女性の健康支援	(1) 生涯を通じた女性の健康に関する意識の浸透 (2) 女性の健康の保持・増進への支援
	5 メディアにおける男女共同参画の推進	(1) メディアに対する男女共同参画の視点に立った情報の提供・発信への働きかけ (2) 情報を活用できる能力(メディア・リテラシー)の向上の促進
II あらゆる分野における男女共同参画の推進	1 女性の更なる政策・方針決定過程への参画	(1) 県における政策・方針決定過程への女性の参画促進 (2) 市町村における政策・方針決定過程への女性の参画促進 (3) 事業者・団体における女性の参画促進
	2 男性にとっての男女共同参画	(1) 男性の家庭や地域への参画に向けた意識啓発、支援 (2) 事業者・団体に対する働きかけの推進、県の率先的な取組
	3 子どもにとっての男女共同参画	(1) 子どもの頃からの男女共同参画の理解促進 (2) 子どもに関する相談支援体制の整備
	4 地域社会における男女共同参画の促進	(1) 地域における課題解決のための実践的活動の推進 (2) 人材の育成と地域活動への支援
III 多様な働き方を可能にする環境の整備	1 雇用の場における男女平等の確保・多様な働き方のための環境整備	(1) 雇用の場における男女の均等な機会と待遇の確保 (2) 多様な働き方を可能にする就業環境の整備 (3) 商工業等の自営業における働きやすい環境の整備
	2 男女の生涯にわたる雇用・就業の支援	(1) 人生の各段階の希望に応じた就職・再就職、起業などの実践に向けた支援 (2) 女性の継続就業の支援
	3 男女の仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の促進	(1) 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に係る働きかけの推進 (2) 仕事と子育て・介護との両立支援の推進
	4 農林水産業における男女共同参画	(1) 意識改革と政策・方針決定過程への女性の参画拡大 (2) 主体的に経営参画する女性の育成 (3) 都市住民等との交流を生かした地域づくり

### II 推進体制と進行管理

1 県の推進体制の充実	(1) 茨城県男女共同参画推進本部の運営 (2) 茨城県男女共同参画審議会の運営 (3) 積極的改善措置(ポジティブ・アクション)の推進 (4) 男女共同参画苦情・意見処理委員会の運営 (5) 庁内関係課で構成する部会での定期的な分析・評価の実施 (6) 女性プラザ男女共同参画支援室の充実強化 (7) 茨城県男女共同参画推進員による地域に密着した普及啓発の推進 (8) 意識や実態の調査研究、情報の収集と提供
2 連携の強化	(1) 県民との連携 (2) 事業者・団体・NPOなどとの連携 (3) 市町村との連携及び支援 (4) 国及び各都道府県との連携
3 進行管理等	(1) 進行管理 (2) 公表

## **茨城県知事公室女性青少年課**

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町 978-6

**TEL 029-301-2178 FAX 029-301-2189**

e-mail●[josei1@pref.ibaraki.lg.jp](mailto:josei1@pref.ibaraki.lg.jp)

ホームページ●<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/bugai/josei/index.html>